



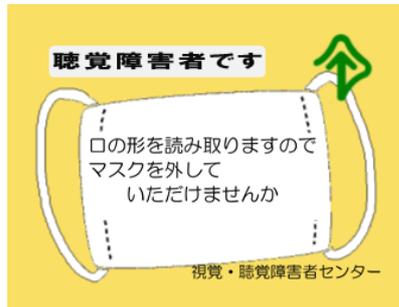
# みみよい

今年はずいぶん暖冬ですが、節分を境にやっと冬らしい日が到来しました。みなさまいかがお過ごしでしょうか。

毎年、この時期になると花粉の飛散が始まり、花粉症の人には辛い時期です。マスクを手放せませんが、新型コロナウイルス感染症の影響で、各地でマスクの売り切れが続出し、薬局や百円ショップで「完売しました」の張り紙一つで全く購入できません。インターネット上では、キッチンペーパーに輪ゴムを止めて作る即席マスクの作り方の情報も出ています。

一方、センターでは、「口の形を読み取りますのでマスクを外していただけませんか」「マスクカード」を置いていきます。通訳派遣の約8割は医療関係の派遣です。ほとんどの派遣先の医療機関では、スタッフがマスクを付けたまま患者対応されています。そんな時に聴こえない方が「マスクを取ってください」とお願いをする一助としてのカードです。

新型コロナウイルス感染症の件も相まって、医療機関以外でも「従業員は安全のためマスク装着をしています」とのお知らせを



しあけねい 宮本 幸

見かける事とあります。もちろん、感染予防の観点からマスクは必要かと思いますが、行く先々で相手の口元が見られない聴こえない方々はお困りではないのかなど、思案しています。



次は  
3月5日(木) 午後2時~4時  
4月2日(木) 午後2時~4時

どちらも2階研修室にて  
事前申込は不要です。  
毎月開催しています。お気軽  
にご参加ください。

(担当: 芦田)

## もじサロン 筆談会の部

文字で内容を確認しながらおしゃべりを楽しむ交流の場です。お気軽にご参加ください。

- 1月9日 参加者5名  
テーマ「今年の一と文字」
- 2月1日 参加者2名  
テーマ「テレビの字幕」

## 新しい仲間のご紹介

前号でお知らせしたとおり、12月末から阿部が産休に入りました。代替職員をご紹介します。

1月から週3日、仕事をさせていただいています。徳谷 令子です。趣味はスポーツ観戦です。なかなか現地では観戦できませんが、テレビでスポーツ放送があれば、競技を問わず観ています。

今から、オリンピックも楽しみにしています！我が家の犬(12歳・メス)と一緒にまったりコタツに入り、テレビでスポーツ観戦しているのが、今、一番癒される時間です。

まだまだ仕事に不慣れでご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、今後ともよろしく願います。



## ビデオライブラリーより

今年度後期分のDVDが間もなく届きます。利用登録をされた方には、新着の目録を郵送しています。どうぞお楽しみに。

身体障害者手帳を取得できない方も、文字情報が必要な方は利用できます。また、聞こえる方にも貸出できる手話学習のDVD等もありますので、ぜひ、ご利用ください。

みみサロンを開催しました



1月18日は、「目で聴くテレビ」のディレクター、重田千輝（しげたかずき）さんを講師にお迎えして開催しました。

「目で聴くテレビ」は、皆さんご存知のとおり、すべての番組に手話・字幕がついた聴覚障害者にとっての貴重な情報源です。1995年1月の阪神淡路大震災の時に、聴覚障害者が

情報を得られず困難な状況になったことをきっかけに、震災から3年後の1998年に作られました。

重田さんは、番組制作や自らキャスターも務めるなど、幅広く活躍されています。今回は、番組で取り上げた印象深い人物、制作の裏話、自身身の取材での失敗談などをお話してくださいました。紙面では、その中からいくつかご紹介します。

まずは「手話の出来るお巡りさん」。この方のお勤め先には「手話駐在所」という看板が掲げられています。ここで重田さんからクイズが出されました。「Q 駐在所と交番、どこが違う？」改めて聞かれると、わかりませんね。答えは、「交番は警察官が交代で勤務するところ、駐在所は、交代しないので、1人の警察官が常駐しているところ（住まいも一緒になっている）」だそうです。このお巡りさん



りさん “ちょっと手話ができる”レベルではなく、手話通訳士の有資格者です。このようなお巡りさんが身近で見守っていてくれたら、とても安心できますね。

モンゴル取材での話題では、モンゴルのろう学校について、お話がありました。日本より面積が何倍も広いモンゴルで、ろう学校はたった1校しかないという問題も紹介がありました。ろう者も大変だし、そんな環境にいる数少ない手話通訳者も大変そうです。

重田さんが取材でモンゴルに行く際、関西空港に着いたら、予約していた便は関空発ではなく、伊丹発だと分かり、真っ青!...:モンゴルに降りた

った時は、入国審査で「GOBACK HOME! (家に帰れ!)」と言われて真っ青!! 一体何か起こったのでしょうか? エネルギッシュな重田さんの様々なハプニング話に参加



者は大爆笑。あつという間の楽しい2時間でした。重田さん、楽しいお話をありがとうございました。今回、初参加の方もあり、参加者は、31名（聴覚障害者16名、聞こえる人15名）でした。

講演後、「目で聴くテレビを見るにはどうしたらよいか?」と手続き方法を問い合わせる方もいらっしゃいました。「目で聴くテレビ」のチューナー「アイ・ドラゴン4」は、日常生活用具として区役所に申請すれば、給付を受けることができます（インターネット環境が必要で、別途受信料も必要です）。詳しくは区役所地域福祉課でお問い合わせください。

また、聞こえる方向けには、「シードラゴン」があります。「リアルタイム手話・字幕放送」はありませんが、手話番組を見ることが出来ます。興味のある方は左記へお問い合わせください。

シードラゴン お問い合わせ先  
アイ・ドラゴンカスタマーセンター  
電話：06-4801-9730  
FAX：06-4801-9316



# ご存知ですか？「電話リレーサービス」

お店や病院の予約など、最近は電話だけでなく、FAX やメールで対応してくれるところが少しずつ増え、聞こえない・聞こえにくい方々にとっても問い合わせや連絡がしやすい社会になりつつあります。けれど、FAX やメールでは、返事がなかなか来なかったり、そもそも本当に相手に届いたかどうか確認ができなかったりと、不安に思うこともあります。家族や友人に電話をしてもらうのにも、度重なると気を遣ってしまいますね。

「電話リレーサービス」とは、聞こえない、聞こえにくい方と聞こえる方をオペレーターを介してつなぐ電話のサービスです。パソコンやスマートフォンがあれば、どこにいても利用できます。現在は朝9時～夜9時までのサービスですが、今後、24時間対応になる予定です。

この他、NTT ドコモには「みえる電話」というサービスがあります。通話相手が話したことをリアルタイムで文字に変換し、スマートフォンの画面に表示するサービス。自分が話したいことを文字で入力して音声に換え、相手に伝える機能もあるので、ご自身で話すのが難しい方にも便利なサービスです。センターにも案内のチラシを置いてありますので、興味のある方はそちらをご覧ください。



## センターで実施している講座一覧

平成 29 年4月に「堺市手話言語の普及及び障害者のコミュニケーション手段の利用を促進する条例」が施行されたことを契機に、堺市の手話関係の講座を再編しました。

手話や要約筆記（文字で情報を伝えるサポート方法）を学ぶ方が増え、堺市が「聞こえない・聞こえにくい方々が安心して暮らせる町」になることを願っています。

	講座名	内容	回数
手話	市民向け手話講座	初めて手話を学ぶ方が、繰り返し通える講座。堺市内7区の各区で開催。 日程・場所の案内は、センターホームページのほか、各区役所地域福祉課に配架。	1クール5回 1年5クール
	手話通訳コース入門課程	初めて手話を学ぶ方のうち、手話通訳者を目指す方向けの講座。 受講試験あり。	1年40回 3月に募集開始
	手話通訳者養成講座 (基本・応用・実践課程)	手話で会話ができる方が対象。 手話通訳者に必要な知識や技術を学ぶ講座。受講試験あり。	1年36～39回 (3年間の養成) 3月に募集開始
要約筆記	要約筆記者養成講座	文字でのサポートを必要とする方を支援する「要約筆記者」を目指す講座。 手書きコースとパソコンコースがあり、両方の同時受講も可能。	2年50回 4月に募集開始

## 手話奉仕員・通訳者養成講座

### 通訳者の卯たちも頑張っています

毎年、受講試験に合格した方のみが受講できる手話通訳者養成講座。今年度の基本課程からは、さらに修了試験が付されることとなり、先日、5名の受講者の試験が終わりました。厳しい中でも仲間と励ましあい、頑張っている受講者にエールを送ります。

## 要約筆記者養成講座

### 修了式を終え、次のステップに

2月16日、全国統一要約筆記者認定試験が実施されました。修了生もチャレンジ、合格後には市の登録要約筆記者として活動していただくこととなります。皆さんの合格を願っています。

### センターの行事

3月7日(土) 10:00~11:30

「難聴児・保護者交流会」※予約制

3月13日(金) 13:30~15:30

「補聴器相談」※予約制

3月21日(土) 14:00~16:00

「みみサロン」※要事前申込

みんなで楽しくスッキリ体操

毎週木曜日 12:30~12:45

ミニ手話講習会「手話っぴい」

4月18日(土)

春のプラザまつりを開催します！

「応援しよう！パラリンピック」をテーマに開催します。競技の体験会や手作りコーナー、バザー、バリアフリー映画など、楽しんでいただきたいイベントが盛りだくさん！2階の視覚・聴覚障害者センターロビーでは、手話体験・手話での絵本の読み聞かせ・要約筆記体験を実施します。みなさまのお越しをお待ちしております。

開催時間：10:00~16:00

詳細は、チラシで

ご確認ください。



## ビデオライブラリーのおすすめ

「動物の赤ちゃん大集合！パート2

～涙と笑いの密着1000時間～」

全国の動物園で生まれた、かわいい動物の赤ちゃんたちを紹介しています。母親代わりに飼育員さんたちの奮闘ぶりや、キリンの出産シーンなど見どころ満載です。



「ろうを生きる難聴を生きる

デフリンピック特集 バレーボール狩野拓也」

4年に1度開かれる聴覚障害者のスポーツの祭典デフリンピック。バレーボール男子日本代表のキャプテンは難聴者の狩野拓也さんです。前大会では予選で敗退した日本チーム。勝利のためにチームをまとめる狩野さんの姿を追います。



## 頑張っています 手話通訳・要約筆記登録者

実施済

登録者合同研修 1/14 「より良い情報保障のために  
手話通訳者研修 2/15 「事例検討」

要約筆記者特別研修 2/29 機材について

登録継続者説明会特別講演 3/28

肩こり予防とマインドフルネス瞑想

※派遣制度の見直しがありますので、登録継続の方は必ず説明会にご出席ください。

## 事業状況

		手話通訳		要約筆記		ライブラリー	
		個人	講演	個人	講演	利用者数	貸出数
12月	派遣数	203件	20件	11件	13件	27人	54本
	派遣人数	208人	42人	21人	45人	新規登録者：2人	
1月	派遣数	220件	22件	17件	11件	34人	83本
	派遣人数	227人	48人	31人	38人	新規登録者：0人	

ご協力  
ありがとう  
ございました

